animal donation magazine

公益社団法人

アニマル・ドネーション 活動報告 <第12期>





長寿化するペットたち

家族として飼い主ができることとは?

近年犬と猫は長寿化しています。それはとても幸せなことですが、 私たち人間と同様、ペットも年をとるにつれて老化や病気の問題が出てきます。 一緒にいられる時間が長くなるという嬉しさの半面、

ペットの介護には、飼い主の体力と気力、経済力、そして社会的インフラが必要です。 「うちのコはまだ先」と思っている飼い主さんも、ぜひ今から介護について考えてみてください。





● 犬と猫の寿命が タイプ 年々延びているその理由とは?

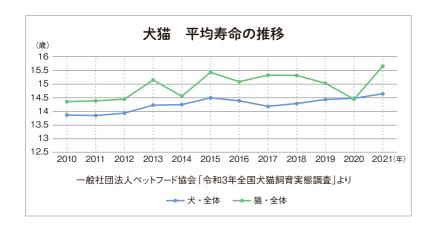
犬も猫も人間よりも速いスピードで年をとります。たとえば小型犬は1歳 が人間の16歳、その後は人間の1年が4年に相当、大型犬は1歳が人間の15 歳、その後は人間の1年が5年に相当するといわれています。

一般社団法人ペットフード協会が行った「令和3年全国犬猫飼育実態調 査」によると、犬の平均寿命は14.65歳、猫は15.66歳。10年前と比べると 犬は+0.78歳、猫は+1.3歳も長生きしていることがわかります。ではなぜ 寿命が延びてきているのでしょうか。

考えられる理由は大きく3つ。1つ目は、医療とペットフードの進化が挙 げられます。令和3年の農林水産省「飼育動物診療施設の開設届出状況」に よると、動物病院(産業動物を除く小動物等を対象)の数は12.435施設。近 隣に動物病院があればかかりつけ医として相談しやすくなるので病気の早 期発見につながります。また、規模の大きい動物病院に行くとCTやMRIと いった高度な医療機器が備わっており、もはや人間の医療体制並みです。ワ クチンによる感染症予防もペットの早世の減少に貢献しています。

ペットフードも健康志向のものが増えました。特定の疾患を対象とした 療養食のほか、年齢ステージ別や原材料にもこだわった商品などバリエー ション豊かに揃っています。

2つ目として、猫に関しては完全室内飼育の増加も長寿化と関係している と考えられます。上記の一般社団法人ペットフード協会「令和3年全国犬猫



飼育実態調査」で「猫の主飼育場所」に「室内のみ」と回答したのは82.6%。 2017年の同調査では74.9%だったので微増しています。猫の完全室内飼 育は環境庁も啓発しており、そのメリットとして「交通事故に遭う危険がな い|「感染症にかかる危険が少ない|「ご近所トラブルが少なくなる|「虐待 などの被害に遭うことがない」を挙げています。猫を不幸な死やトラブルか ら守るにはやはり完全室内飼育が必須といえます。

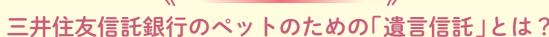
3つ目は、不妊・去勢手術の普及です。不妊・去勢手術は犬・猫ともに乳が んや卵巣子宮疾患(メス)、前立腺肥大(オス)などの予防に役立つことが研 究からわかっています。繁殖の制限というだけでなく、こうした理由からも 不妊・去勢手術が推奨されているのです。

上記の3つはペットの寿命が延びた理由のほんの一例ですが、それらに 共通するのは、飼い主の意識の高まりではないでしょうか。思えば昔と今と でペットに対する飼い主の意識は大きく変わりました。昔は、犬は番犬、猫 はネズミ捕りという役割が与えられ、人間の家族のようにペットの健康や 栄養を重視するという概念はあまりありませんでした。つまり「ペットは家 族」という考え方が浸透したからこそ、ペットの健康や環境を向上させるこ とへの関心が増し、犬と猫も長生きするようになったといえるのです。

▶避けられないペットの老化は ■ 早期発見がカギ

飼い主なら誰しも大事なペットには健康で長生きしてほしいと願うも の。少しでも一緒にいてたくさんの思い出を残したいと考えます。しかし、 シニアになれば体力や免疫力が衰えて病気にかかりやすくなるのは想像に

犬も猫も「●歳からシニア」というはっきりとした定義はないものの、だ いたい犬も猫も7歳を迎えるころから人間と同じような老化現象が目に見 えてきます。自分よりも早くどんどん年老いていく愛犬・愛猫の姿を見る のはつらいことかもしれませんが、老化は不可避。しかも、犬も猫も人間の 言葉を話せないので、身体の調子が悪くても具体的に訴えることができま せん。いつもと違う行動をしたときに「老化だから」と決めつけてしまうと、 治るはずの病気も発見が遅くなり、手遅れになってしまう可能性がありま す。少しでもおかしいと感じたら病気を疑って獣医師に相談するのが得策。 異常がなければないで、安心できるはずです。





年齢にかかわらず、「ペットより先に、自分にもしもの ことがあったら…」、と不安に思う飼い主は多いはず。 兄弟や子どもなど家族に引き取ってもらうことを生前 に決めていたとしても、口約束だとしたらペットにとっ ても相手にとっても困る事態が発生するかもしれま せん。三井住友信託銀行のペットのための遺言サー ビス「遺言信託(ペット安心特約付)」は、銀行がペット を託す先を指定した遺言書の作成をサポートし、

保管、執行を実現するサービス。ペットへの希望を書 いた遺言書を相続のプロと一緒に作れるので安心で す。遺言によって遺産の法定相続分と異なる相続分 の指定ができるので、引き取り先に遺産の中から飼育 費を渡すことも可能。また、ペットのお世話をしてくれ る機関について相談に乗ってもらえたり、業務提携 を結んでいる公益社団法人アニマル・ドネーション (以下アニドネ)に遺贈したりすることができます。

老犬・老猫によくみられる病気(-例)

がん(悪性腫瘍)

老犬・老猫の死因のトップともいわれるがん。人間以上に進行が早いため、動物病院での定期的な健康診断が大切です。

心臟病

心臓の血液を送り出す機能が弱くなるために起こります。

歯周病

歯周病を放置すると、歯の根元に膿が溜まったり、心臓や腎臓へ悪影響をおよぼしたりすることもあります。

慢性腎臓病(慢性腎不全)

老猫に多く死亡率も高い病気。進行しないと症状が現れないのが腎臓 病の恐ろしいところです。

認知症

決められた場所で排泄ができなくなったり、何度も同じ場所を徘徊したり、夜中に大声で鳴いたりなど、普段見られない行動をとるようになります。

● 飼い主もペットも健康維持を!● 一人で抱え込まないペット介護のすすめ

シニアの愛犬・愛猫にとって最も大切なのは、「健康な状態を維持する」ということです。そのためにはシニアになる前から何でも相談できるかかりつけの獣医師を見つけておき、連携プレーで介護ができる状態にしておくと安心です。できれば健康診断も毎年行いましょう。

いざ介護となると、食事や排泄を手伝ったり通院が増えたりなど、今まで以上にペットに時間を注ぐことになるので、家族で協力しながら介護の体制をつくる必要があります。

また、治療方針によっては高額な医療費が長期間かかることになります。 そんなときに役に立つのがペット保険ですが、保険会社によってはシニア が入れるプランがない場合もあるので注意が必要です。

介護を続けていると不安で気持ちが落ち込んでしまうことも。飼い主が 先に疲弊して倒れてしまったら本末転倒です。誰か1人にまかせきりにな らないように家族で話し合いをしたり、一人暮らしの場合は頼れる知人や ペットシッターなどをうまく活用する方法を事前に考えておきましょう。

大変なだけじゃない!いくつになっても愛しい犬や猫

しかし、ペットの介護は大変なことばかりではありません。愛犬・愛猫の気持ちに寄り添えば今まで以上に絆を深めることができます。シニアのペットを飼っている方々にお話を伺いました。

Fさん(60代)の愛猫は15歳オスの保護猫リンちゃん。

「若いころは家具がボロボロになるほどやんちゃな猫でしたが、8歳を過ぎたらすっかり落ち着きました。1日中眠っているので、シニアになってから

のほうがある意味飼いやすいと感じています。日常生活の中でジャンプカが落ちたな、など老化の兆候を感じることもありますが、私も60代になって自身の衰えを感じているので、リンの気持ちが手に取るようにわかるのです。パートナーとして、一緒にシニアライフを楽しんでいこうと思います」 Hさん(20代)は、オスのキャバリア13歳のショコラ君についてこう語ります。

「小さいときから一緒なので、ショコラが認知症になったときは正直ショックでした。宙を見て吠え続けたり、夜中もずっと部屋を徘徊していたり…。でも、この先一緒にいられる時間がもう短いことを考えると、ショコラが最期まで幸せに過ごせるようにしてあげたいという気持ちが強くなりました。私も家族もショコラとのかけがえのない一瞬一瞬を大切に過ごしています|

少しでもそばにいたい。そう思うのは大事な家族の一員だからこその感情です。

ペットの長寿化と高齢の飼い主 注意点だけでなくメリットも知ろう

一方、保護団体などではシニアの犬と猫の里親を募集していることも少なくありません。介護を放棄されたペットに加え、高齢の飼い主が亡くなってしまい行き場を失った「元ペット」たちであることが多いようです。そのため高齢者はペットを飼うべきではないという風潮もありますが、高齢者がペットを飼うメリットもある、と動物行動学者の入交眞巳先生は話します。「高齢者がペットを飼うと、お世話をするという生きがいや認知症の予防につながったり、家に家族など人が来るきっかけになったりもします。犬であれば散歩で毎日外出する習慣ができますし、散歩中に他の飼い主と会話をする機会も生まれます。万一、病気などで飼えなくなったあとの引き取り先を事前にしっかり決めておき、シニアの犬・猫を飼うようにすれば、高齢者でもペットを飼うことはできるのです」

可愛いからという理由で何も考えずに飼い始めるのは禁物ですが、それは高齢者に限ったことではありません。ペットに責任を持つという覚悟と愛情、そして飼えなくなったときの問題さえ解決できれば、高齢者でも家族としてペットを迎えることを検討してもよいかもしれません。

人間も動物も年をとります。 それには誰も抗えません。 それをネガティブに捉えず、 人間もペットも健康を維持し ながらかけがえのない一瞬 一瞬をともに過ごす。それこそ が長寿化する人間とペットの 幸せな関係といえるのではな いでしょうか。

(文責:アニドネ富永玲奈)



参考文献:『改訂版 老猫さんの医・食・住』(井上緑著・どうぶつ出版)、『もっともくわしいネコの病気百科』(矢沢サイエンスオフィス編・Gakken)、『愛犬介護完全ガイド』(戸田功監修・生活情報センター)、『犬の介護に役立つ本』(高垣育/上田泰正著・山と渓谷社)

高齢者でも猫と暮らせる! ツキネコの「永年預かり」制度



アニドネの認定団体でもある「特定非営利活動法人猫と人を繋ぐツキネコ北海道」が考案した、画期的な制度「永年預かり」。

高齢者や持病がある人は、猫を飼いたくても一般的な保護団体だと審査に通らず飼育をあきらめてしまうことが少なくありません。この制度は、高齢者でもお世話ができなくなるときまで猫を家で預かることができ、飼育が困難になってもツキネコが再度、猫を引き

取るという仕組みとして注目を集めています。 あくまで「預かる」形なので所有権はツキネコになりますが、実質的には猫をお迎えすることと変わりません。「猫を預かる高齢者が増える=シェルターの外で暮らす猫が増える」ので、多頭飼育崩壊や飼育放棄によって日々新たな猫をレスキューしているツキネコにとっても、シェルターのパンクが防げるというメリットがあります。



│ 多くの人により知ってもらいたい /

動物福祉のテーマとゴールを体系的にまとめたAWGs

アニドネは、2021年8月に動物福祉の問題を体系化し、広く知ってもらいたい想いからAWGs (Animal Welfare Goals)を立ち上げました。 一言で動物福祉と言ってもその問題や内容は多岐にわたります。

すぐに実行できることもあれば、改善までに時間のかかることも多いのですが、第一歩はまず知ってもらうことだと考えています。

「AWGs」とは、動物の目線に立って考えた、これから解決したい13のゴールとそれに紐づく21のテーマで構成されています。さらにゴールを「生きたい」「愛されたい」「いきいきと暮らしたい」という3つの本能的な欲求に整理しています。具体的に、「生きたい」に分類されているゴールの中には、「殺処分をゼロに」や「虐待死をゼロに」、「命の展示に終止符を」など、犬や猫の命を人間が軽々しく扱わない未来について、問題を投げかけています。また、「愛されたい」に分類されているゴールは、「いつもあなた(飼い主)と一緒に」や「ありのままの姿を愛そう」など、犬や猫を感情のある存在と捉え、その感情を尊重するようなゴールを置いています。最後に、「いきいきと暮らしたい」に分類されているゴールでは、「犬猫に快適な生活の場を」や「秘めた能力を解放させよう」など、今までよりもより良い生活や活躍の場を広げていくゴールを設定しました。ここでは全てを紹介しきれないので、ぜひサイトをチェックしていただき、気になるゴールに飛んでみてください。



多くの支持を集めるアニマルポリス

「虐待死をゼロに」という具体的なゴールをご紹介します。年々、虐待の検 挙数は上がり、2019年の検挙数は100件を超えています。一方、未だ人目



に触れない虐待や、虐待の判断がつかない事案なども多くあるのが現実です。そこで、虐待の早期レスキューにつなげる専用ダイヤル「アニマルポリス」をテーマに設定しました。このテーマでは、すでに大阪で実現されている「おおさかアニマルポリス#7122」を

レポートしながら、アニマルポリスの設置についての賛否のアンケートを実施。結果は、アニマルポリスを知っていた人は44%、設置について 賛成の人は88%と高い関心が寄せられました。大阪ではすでに実現して いる通報の仕組み、多くの行政に実施していただきたいですね。



ただそこにいるだけで力になる

人間は、犬と視線を交わすとオキシトシンというホルモンが分泌され、そのオキシトシンは、心を癒したり、痛みを緩和したりする効果があるそうです。そういった犬の秘めた能力に注目して、ただそこにいるだけで関わる人を癒す目的で動物介在活動と呼ばれる活動が行われており、その活動を広めることがAWGsのテーマの一つです。実際に医療現場では、手術を控えた患者さんや、精神科のカウンセリングを受けに来た人にそっと寄り添うことで活躍する犬たちがいます。トラウマを抱えていても裁判の証

言に立たなければならない子どもに寄り添うだけで活躍する犬たちも。まだ頭数は多くはないですが日本でもその活躍の場を広げています。そして、そんな犬たちをますます増やしていきたいと考えています。



ぜひAWGsについて、気になるゴールやテーマがあったら身近なところから話してみたり、 シェアしたりしていただけたら嬉しいです!



▲詳しくはこち

アニドネの新認定

9団体をご紹介

(2022年 <u>(</u>8月1日~



アニドネは年に一度、支援させていただく認定 団体の公募をしております。厳正なる審議プロセスを経て、2022年8月より新たに9団体が加わり、合計33団体となりました。高い理念と目標を掲げ活動する団体さんをご紹介します。

保護団体

住所:埼玉県春日部市

特定非営利活動法人 アグリドッグレスキュー



全ての犬を笑顔に!高齢でも病気でも幸せになれるように

「殺処分される犬たちを1頭でも多く救いたい」という思いから、積極的に高齢・病気・中型ミックスの犬の保護も実施。活動エリアは埼玉・千葉の愛護センターを中心に、東京・神奈川・茨城まで拡大。未来を担う子どもたちへ、命の大切さも伝えています。

保護団体

住所:東京都葛飾区

特定非営利活動法人アルマ

犬猫たちの「最後の砦」に 動物保護シェルターを運営

これまでに5000頭近くの犬・猫を保護してきたほか、一戸建てのシェルターを設立運営。 犬をフリーで解放できるウッドデッキや庭も併設しています。高齢、病気のある犬・猫も積極的に引き取り、1頭でも多く里親の元へ命のバトンを繋いでいます。



保護団体

住所:福島県いわき市

特定非営利活動法人 動物愛護団体LYSTA

市内殺処分ゼロへ!保護猫サロンと犬猫シェルターを運営

東日本大震災と福島第一原発事故で、帰還困難区域(旧警戒区域)に残された犬の保護を目的として設立。現在は犬・猫を常時150頭ほど保護。所有者のいない猫のTNR活動、里親募集型の保護猫ふれあいサロン運営や譲渡会の開催も行っています。



保護団体

住所:新潟県新潟市

新潟動物ネットワーク



人と動物の共生を目指して。 スピーディに幅広く活動実施

身近な動物問題に誰でも取り組めるような場として設立。その時に「必要な」問題に対して、できることを行っています。行政・獣医師会や動物愛護団体などと役割分担をしながら協力関係を作り、動物愛護活動に取り組んでいます。

保護団体

住所:北海道札幌市

特定非営利活動法人 ニャン友ねっとわーく北海道



猫の譲渡率は80%以上! 人も動物も幸せな社会へ

あらゆる「ネットワーク」を活用し、それぞれが役割やできることを理解して機動力を発揮。多頭飼育崩壊で一度に何十頭もの猫の保護が必要になっても、預かりボランティア宅に分散してケアを行い、そのまま譲渡できるような制度も整えています。

保護団体

住所:長野県松本市

一般社団法人 ゆめまるHAPPY隊

犬たちのあたりまえの幸せの ため。さまざまな活動を実施

東日本大震災で避難区域に放浪する動物たちの多さと命の危険を感じたことがキッカケ。すぐに被災犬を受容するシェルターを構え「今できることを」をコンセプトに設立。保護から啓発、高齢者のペット問題解決まで、幅広く活動を続けています。



保護団体

住所:福岡県朝倉郡筑前町

一般社団法人 わんわんさくちゃんお日様の会

1頭でも多くの命を救いたい 全国では稀!大型犬を保護

数年前まではごく普通の愛犬家だった代表夫妻。全国の保健所の収容状況を知り「このままでいいのか」と考え、1200坪の土地を購入し300坪のドッグランを建設。現在は他団体では受容困難な大型犬・超大型犬も九州全土から保護し、譲渡へ導いています。



啓発団体

住所:沖縄県那覇市

特定非営利活動法人 おきにゃあわんネットワーク



微力はゼロじゃない。地域と 連携で多岐にわたる愛護活動

長期的な目標は「保護しなくとも殺処分ゼロ」。活動としては、ほかの愛護団体や沖縄県の各市町村と連携して、犬・猫の飼養スキルの底上げを目指したイベントの開催、学校での犬・猫への接し方や命の大切さを伝える啓発活動、保護活動を行っています。

啓発団体

住所:兵庫県西宮市

認定特定非営利活動法人 ペッツ・フォー・ライフ・ジャパン



動物への思いやりの心を広め 多くの人が安心できる社会へ

子どもたちに命の大切さを伝える啓発活動と、行き場を失った動物の救済を目的に結成。 "ベット動物"への思いやりの心を広げることで、"人と人"への思いやりに発展させ、小さな子どもやお年寄りも安心して暮らせる社会の実現を目指して活動しています。

√ オンライン寄付・企業サポーター以外にも、//

さまざまな形で寄付や支援ができる!

「普通に寄付をするのもいいけど、何か活動を通して寄付することが出来れば…」と思う方のために、アニドネでは、 寄付つき自動販売機を設置したり、店頭に募金箱を置いていただくなど、さまざまな方法で寄付に参加することが可能です。 今回はその中でも、企業との「コラボレーション寄付」、商品の一部に寄付をつける「+イイコト」をご紹介します。

コラボレーション寄付

商品購入やSNSでの拡散、サービス利用で アニドネを通じて認定団体へ寄付できる

Miles(マイルズ)

飛行機をはじめ、徒歩や自転車、車や公共交通機関でも、すべての移 動で自動的にマイルがたまるアプリ、「Miles (マイルズ)」。徒歩や ランニング、自転車など、より環境にやさしい移動には、ボーナスマ イルが付与されます。たまったマイルは、商品やサービスがお得に

利用できる特典やギフトカード に交換するだけではなく、社会の ために寄付をするという社会貢 献活動を選ぶことも。その寄付先 としてアニドネを選んでくださ り、55万円*のご寄付をいただき ました。



*5月31日時点での寄付総額。現在も継続して



いぬのきもち・ねこのきもち

『いぬのきもち』『ねこのきもち』を発行している株式会社ベネッセコー ポレーションのスタッフが有志で始めた「いぬねこグッズ部」。犬と猫を 好きな人が今よりもっと増えることを目指し、"絶対に可愛い&本気で 機能的"をコンセプトにグッズを製作。第一弾は「おおきなコットンマル シェバッグ」、第二弾では「オリジナルチャリティTシャツ」が販売され ました。商品一つの売上につき500円の寄付をつけてくださり、この一 年で119万4750円(市販カレンダーを含む)のご寄付をいただきました。

WE ARE READY





◀二階堂ちはるさんの 完全描き下ろしイラスト





+イイコト

商品(もしくはサービス等)を購入すると、 その売上の一部がアニドネを通じて認定団体へ寄付される

大山神社





交通の守り神様・橋渡しの神様といわ れる、和多志(わたし)大神様が祀られ ている「大山神社」。猫の街として有名 な広島県尾道市に鎮座していることか ら、地域の保護活動にも積極的に協力 されている地域密着型の神社様です。 保護活動の現状を知る中で、「もっと広 く神社として出来ることはないか | と いう想いから「猫柄御守り」の授与をお 考えになり、その後「犬柄御守り」も誕 生。御守りとその御内府の授与料の一 部に寄付を付けてくださいました。

当神社は、しまなみ海道の自転 車観光に関わらせて頂く中で、 地域の安全パトロールや清掃ボ ランティアをはじめ、しまなみ 海道自転車道無料の為の寄付つ きジャージ販売や客付型白販機 を導入して参りました。人と人・ 事柄と人・様々な繋がりの中で、 地域や社会に貢献させて頂くこ とは神社の大切な役割と考えて

(大山神社 巻幡優希)

アンファー株式会社





されている[スカルプD|シリーズでお 馴染みの、アンファー株式会社。犬の地 肌に優しいペットケアシリーズ「HUG ONE(ハグワン)」が新たに誕生し、犬用 シャンプーとコンディショナーが発売 されました。「スカルプD」の商品開発で

構築したノウハウを持つ「アンファー」 と、ペットケアサロン「PET-SPA」との 共同開発により、愛犬のデリケートな皮 膚を健やかに保ちます。商品売上の一部 に寄付を付けてくださいました。

育毛・発毛に関する幅広い商材を展開

犬専用シャンプーを開発する にあたり、犬にとって優しい 製品というだけではなく、人 と犬が一緒に住みやすい社会 環境づくりを行う必要性を感 じました。また、現状の殺処分 やブリーダーの飼育問題など といった動物に関する社会問 題を少しでも解決するために アニドネ様の支援活動に賛同 し、今回の寄付に至りました。

(アンファー株式会社 中田陽介)

▶犬は山鳩舎さんのイ ラスト、猫は黒ねこ意 匠さんのデザイン



著名人も 保護活動を応援

ダレノガレ明美さん



多くの人に保護動物のことを知ってほしい

<mark>プロ野球阪神タイガース秋山拓巳選手が、認定特定非営利活動法人アニマルレ</mark> フュージ関西を訪問。保護犬の現状を視察され、アニドネを通じて認定保護団体 に活動支援費用100万円をご寄付いただきました。

小さいころから実家で犬と暮らしていて、犬だけに限らず動物が大好き!という 秋山選手。日ごろから動物関連の動画などを見る中で、保護に関する情報を目にす

ることも。視察をされ、「いろんな理由で保 護施設に来る子がいることをもっと知って もらいたい。動物と暮らしたいと思った<mark>時</mark> に施設から迎え入れる人や、今動物と暮ら している人にも責任をもって飼う人が増え てほしい」と、今後も出来る範囲で活動を 継続されていく思いを熱く語られました。



1杯のコーヒーで猫たちのためにできること

現在、実家で5頭、自宅でも5頭の猫ちゃんと暮らす愛猫家のダレノガレ明美さん が、2022年2月限定でオープンしたカフェ「Tasty for Catsねこのいない、ねこカ フェ」のアンバサダーに就任。カフェメニューやモチーフグッズを全面プロデュー スしました。「まずは、保護猫たちという存在を知ってほしい。カフェで1杯のコー <mark>ヒーを飲むことが寄付につながり、間接的にでも猫たちを助けることができるので</mark>

<mark>す。このような企画に参加することも、社会</mark> 的な意義があると思います」とダレノガレ さんは想いを伝えられました。カフェを運 営する「Kimchi, Durian, Cardamom,,,(キム チ、ドリアン、カルダモン、、、)」様より、売上 の一部22万2,222円が、アニドネを通じて 保護猫活動に寄付されました。



⑥大山神社 Iellnx

DMM GAMES 🔣

eiiron

INUTO P nekukazuku ねこかぞく

ELEMENT PARCO

EAGLE EkaD

◇ニチレイマジネット株式会社 (OffEE

STARRYNIGHT COCOCOOK

JUI * JEWELRY ATELIER QOOPPY

? Shall Be

Save of Garth ルチドリ電力

第12期 収支表

(2021年6月1日~2022年5月31日)

(単位:万円)

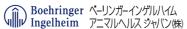
| | | (単位・万円) |
|-------|--------|---------|
| 収入 | | 8,818 |
| | 会費 | 73 |
| | 事業収益 | 65 |
| | 受取寄付金 | 8,680 |
| 支出 | | 8,158 |
| | 交通・通信費 | 164 |
| | 運営費 | 593 |
| | 支払寄付金 | 6,549 |
| | 委託費 | 852 |
| 財産増減額 | | |
| 期首残高 | | 1,317 |
| 当期増減額 | | 660 |
| 期末残高 | | 1,977 |

- ※より詳細はHPに掲載している決算書をご覧ください。 ※支払寄付金は、アニドネ認定団体への寄付金となります。 ※660万円は積立金として翌期以降の寄付・基金・準備金とします。
 - 賛助会員(アニドネ自体の活動を応援)

- ●川満 久恵
- ●宮地 香菜
- ●望月 幸枝 /望月 降二
- ●坂本 優子
- ●髙屋敷 香織
- ●水野 愛弓
- ●小澤 啓-●安藤 冬樹
- ●石野 佐枝子 ●白井 富士江
- ●漢人 義典
- ●武田 由佳里
- ●株式会社FILL LIGHT
- ●株式会社一銀
- ●HRビジネスパートナー株式会社
- ●株式会社エレメント
- ●株式会社タスカル

第12期 寄付総額 8,680万円





Gazing at the future





Goldman Sachs

Gives



いぬのきもち ねこのきもち





















































K,D,C,,,















ン有志/ラグ・ビー株式会社/株式会社RABO/株式会社Reach Script Yたすペット可物件どんどん増やしたいプロジェクト/和歌山染工株式会社 ※上記にご紹介させていただいた企業・団体様以外に、オンラインによる個人団体の客付者様、全国に設置の基金箱や自動販売機へご客付をいただいております。

ご支援ありがとうございます。みなさまのご期待に応えられるよう、今後も活動してまいります。

寄付控除について

アニマル・ドネーションは「公益社団法人」です。 ご寄付をいただきました個人様は寄付金の優遇税制対象となります。 ※企業様については、アニドネHPの「税金控除の対象 | 内をご確認ください。

寄付金額の40%~50%が戻ってきます

寄付金から2,000円を引いた額の最大50%(所得税40%+住民税10%)が戻ってきます。 例えば、5万円を年間に寄付した場合、

2.000円を引いた48.000円の40%~50%が還付され戻ってくるのです。※注

※注 住民税も寄付金控除の対象となります。 例えば東京都港区の場合は、控除割合は最大 10%(都道府県民税4%/市区町村住民税6%) となります。ただし、各自治体によって異なります。 ※詳しくはアニドネHPの「税金控除の対象」内を ご確認ください。

Heart to Heartキャンペーン



医療費支援の実施報告

Heart to Heartキャンペーンとは?

動物用医薬品の研究や販売を行う「ベーリンガーインゲルハイム アニマルヘルスジャパン」が、 心臓病治療薬の売上の一部をアニドネ認定団体に寄付するキャンペーン。 保護犬・猫たちの中には疾患を抱えた子が多く、医療費がかかる現実があります。 寄付金500万円は、保護犬・保護猫の医療費として保護活動を行う アニドネ認定団体と一部アニドネへ届けられます。





支援団体からの声

キャンペーンを通じて9つの団体に支援が届いています。そのうちの1つの団体、 名古屋市で老犬老猫のシェルターを運営する「特定非営利活動法人 ファミーユ」さんの支援報告をご紹介します。

支援をお届けした団体

- ●特定非営利活動法人 ファミーユ
- ●一般社団法人 アニマルハートレスキュー
- ●特定非営利活動法人 日本動物生命尊重の会 アリス
- ●特定非営利活動法人 ねりまねこ
- ●一般社団法人は一とinは一とZR
- ●特定非営利活動法人 猫と人を繋ぐツキネコ北海道
- ●人と動物の未来センター・ アミティエ
- ●特定非営利活動法人 手と手の森

Heart to Heart STORY

特定非営利活動法人 ファミーユ

私たちは引き取り手のない老犬老猫を終生飼育する シェルターを運営しています。『殺処分ゼロ』が合言 葉のように使われていますが、自治体から譲渡対象に ならない犬猫を保護しないとそれは実現できません。 2021年からは猫白血病ウイルス感染症(FeLV)の猫

今、シェルターと看取りボランティアの家で暮らして いる犬猫は合計17頭いて、そのうちの5頭が心疾患 を抱えています。この犬猫たちは心疾患を抱えていて も、投薬で長生きできるようになりました。軽度の状 態なら治療で譲渡可能になることもあります。サポー トくださる動物病院のお陰で活動は継続できていま すが、それでも毎月の医療費は多いときで50万円を 超えることも少なくありません。シニアになると心疾

患をはじめ複数の病気を抱えるので、Heart to Heart キャンペーンによる治療費のご支援はすごく助かります。 じつは老犬老猫シェルターを立ち上げるときに、ス タッフ全員で話し合って『高度治療はせず、痛みや 苦しみをやわらげる緩和治療で楽に逝かせてあげよ う』と決めました。でも命を前にするとそう簡単に は割り切れないんですよね。『奇跡が起きるかもし れない』と望みをかけてしまう。もしかしたら苦痛 を長引かせることになっているのかもしれませんが 多くの犬猫を見送ってきても、何が良いのか未だ答 えは出ません。

老犬老猫はのんびりしていてかわいいんです。彼らに 適切な医療を行ったうえで、これからも穏やかな時間 を積み重ねていきたいと思います。





全症で心肥大が進み、心臓の薬を服用

アニドネ活動レポート<第12期>

寄付サイト「アニドネ」を 立ち上げてから、 2022年9月で丸11年。

この11年間の日本の変化は、とても大きいと感じて おります。当たり前だった犬猫の殺処分はぐんと減り、 地域によっては行政での殺処分数はゼロを達成してい ます。また、せっかく暮らすのなら保護犬猫を求める方 も確実に増えました。このような変化は、犬猫たちは社 会的弱者であり人々の手によって守るべき存在である、 という認知が進んでいると捉えています。

しかしながら、もう一歩前進せねばならないと私共は 考えています。それは犬猫は人間の責任で守っていく 存在であるけれども「惻隠の情」で向き合うものではな く、「尊敬の念」をもって向き合うという認識変化です。 犬猫には帰る自然はありません。同じ人間社会でともに

公益社団法人アニマル・ドネーション 代表理事/マネジメントディレクター 西平 衣里

暮らすパートナーです。愛でるだけでなく彼らと共に生 きる社会があるべき姿だと思います。まっすぐな目で飼 い主さんに寄り添う犬猫たちは、とても大きな癒しを私 達人間に与えてくれます。人間側が享受するばかりでな く、パートナーが持つ豊かな感情を人間側が理解し、ど うすると彼らがより生きやすくなるのかを心理面を重 視して考え、より良い動物福祉を目指していかねばなり

アニドネは寄付によって頑張る動物関連団体を支援 することにより、日本の動物福祉をトップレベルにし、 人と動物の真の共生を目指し活動を続けます。 キモチをカタチに。

勉強会報告



🙌 Information

「遺産相続」を動物のために活用できるのを



「キモチをカタチに」 アニドネ募金箱設置のお願い



animal donation magazine vol.7

(2021年6月~2022年5月) 発行:公益社団法人アニマル・ドネーション 住所:東京都港区南青山2丁目 15-5 FARO1F 代表理事:西平衣里

URL: https://www.animaldonation.org/